科目名	インターンシップA							年度	2025
英語科目名	Internship A							学期	通年
学科・学年	スポーツ健康学科 スポーツインストラクターコース ２年次	必／選	選※	時間数	30	単位数	1	種別※	実習
担当教員	手島	教員の実務経験		無	実務経験の職種				

【科目の目的】

就職念頭にスポーツ業界等企業の活動について理解を深めるインターンシップ実施することが目的です。
様々な授業で学習してきた知識・技術を実際の企業の活動の場で経験を積みます。

【科目の概要】

スポーツクラブなどでインターンシップを経験します。

【到達目標】

スポーツ等の業界理解・企業の活動の理解をインターンシップ経験を通じて深く理解する事が目標です。
A:身だしなみ・言葉遣いを身につけます
B:業務内容の理解と業界理解を深めます
C:社会の中で、自分のあるべき姿となりたい自分像を照らし合わせながら体験を重ね経験値を高めます

【授業の注意点】

自主性・積極性を大事にし、実習態度や言動、身だしなみも厳しく指導します。ふさわしくない行動があった場合は、インターンシップの打ち切りの可能性もあります。理由のない遅刻や欠席は認めず、しっかりと実施できない場合は単位を認定できません。

評価基準＝ルーブリック

ルーブリック 評価	レベル５ 優れている	レベル４ よい	レベル３ ふつう	レベル2 あと少し	レベル１ 要努力
到達目標 A	清潔感があり、社会人として相応しい考え方と言動をしっかりと身につけている		清潔感があり、社会人として相応しい考え方と言動を概ね身につけている		清潔感があり、社会人として相応しい考え方と言動を知っている
到達目標 B	与えられた業務内容を理解し、自主的に行動することができる		与えられた業務内容を理解し、指示通りに行動することができる		与えられた業務内容を理解しようと試みることができる
到達目標 C	実社会のなかで、協調性・積極的な行動・自主性・責任感有る行動が常にできる		実社会のなかで、協調性・自主性・責任感有る行動ができる		実社会のなかで、協調性・自主性・責任感有る行動を試みることができる

【教科書】

配布プリント

【参考資料】

【成績の評価方法・評価基準】

試験と課題を総合的に評価します。積極的な授業参加度、授業態度によって評価します。

※種別は講義、実習、演習のいずれかを記入。

科目名	インターンシップA	年度	2025
英語表記	Internship A	学期	通年

回数	授業テーマ	各授業の目的	授業内容		到達目標＝修得するスキル	評価方法	自己評価
1							
2							
3							
4							
5							
6							
7							
8	インターンシップ	就職を念頭に職業体験を実地	1	職業体験	社会人として相応しい身だしなみ・言動、就職を念頭にした職場体験 ※内容はインターンシップ先により異なる	2	
9							
10							
11							
12							
13							
14							
15							

評価方法：1.小テスト、2.パフォーマンス評価、3.その他

自己評価：S：とてもよくできた、A：よくできた、B：できた、C：少しできなかった、D：まったくできなかった

備考 等